

第 48 回(2021 年度)地域安全学会研究発表会(春季)一般論文発表会に参加しました (2021/5/21)

場所：オンライン

参加者：佐藤翔輔准教授，新家杏奈（D2），渡邊勇（M2）

令和 3 年 5 月 21 日(金)にオンラインで地域安全学会の春季研究発表会が開催されました。地域安全学会は，研究者，技術者，国や地方自治体の実務者などによる，自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です。当研究室からは一般論文の口頭発表で 3 名が参加いたしました。また，新家（D2）は，開会式で昨年度受賞した論文奨励賞の表彰をしていただきました。

【発表題目】（○：発表者，下線：当研究室メンバー）

- ○佐藤翔輔，中川政治，藤間千尋，伊藤聖子，福田貴史：震災伝承の「担い手」育成と連携を目指した研修の試み：宮城県震災伝承活動推進研修の事例
- ○新家杏奈，佐藤翔輔，今村文彦：中学生による津波避難行動に焦点を当てた探求学習のアウトプットの分析：気仙沼市立鹿折中学校の事例
- ○渡邊勇，佐藤翔輔，今村文彦：東日本大震災の震災伝承施設への支払意思額と施設での学習・体験内容の関連分析
- ○秋元康男，佐藤翔輔：発災から 25 年経過した災害対応の経験・教訓の継承に関する実態分析—阪神・淡路大震災の被災自治体を対象にして—



新家（D2）の受賞時の様子



新家（D2）



渡邊（M2）

（文責：渡邊勇）